

南海トラフの巨大地震に係る検討スケジュールについて

平成24年3月現在



南海トラフの巨大地震モデル検討会設置
(平成23年8月28日)

平成23年
12月27日

文部科学省地震調査研究推進本部
地震調査委員会
南海トラフの長期評価のための想定震源域に係る科学的検討

南海トラフの巨大地震の
想定震源域・想定津波
波源域の設定の考え方 公表
検討会中間とりまとめ

- 被害想定項目の整理
- 被害想定手法の検討(東日本大震災の被害様相の反映)

- 東日本大震災の教訓の整理
- 防災対策の現況把握
- 防災対策項目の整理
- 予防～応急～復旧・復興対策の方向性の検討

平成24年
3月31日

南海トラフの巨大地震による最大クラスの
震度分布・津波高の推計結果 公表
※10mメッシュ津波高、浸水域、液状化危険度、時間差発生、長周期地震動については、引き続き検討(4月以降結果がまとまった段階で順次公表)

「南海トラフ巨大地震対策検討WG(仮称)」の設置を決定
3月7日防災対策推進検討会議

平成24年6月頃

被害想定(直接的被害)推計 公表

当面実施すべき南海トラフの巨大地震対策のとりまとめ

平成24年夏頃

平成24年秋頃

被害想定(経済被害等)推計 公表

対策の具体化

南海トラフの巨大地震対策の全体像とりまとめ